

高橋 保議員



- (一般質問)
- 1 学校規模適正化について
 - 2 市長選挙における公約について

市長の考えは？

学校規模適正化

問 教育委員会は市長から独立して中立的な立場から教育行政を担っており、学校規模の適正化に取り組んでいる。現在、教育委員会の考え方と市長の考え方に相違があるが、今後どのように協議を進めるのか。

答

本市の将来的な児童・生徒数の推計などに基づくとして、学校教育の質を確保していくには、統廃合も含めた学校再編はやむをえないものと考え、教育委員会は学校

規模の適正化に取り組んでおり、同様の認識を持って、西条市学校規模・適正配置等審議会においても検討が進んでいるものと認識している。

しかし、小学校を統廃合することは、将来的に地域の消滅につながることから慎重に判断したいと考えている。

今年度については、市長、教育長及び教育委員で構成される総合教育会議が令和7年2月に開催される予定であることから、その会議の中で、議論し、できるだけ早期に方向性を示したいと考えている。

三好 和彦議員



- (一般質問)
- 1 飼い主のいない猫の不妊去勢手術費用の補助について

現行補助制度の

改善の可能性は？



手術後に耳をカットしたさくら猫

問

現行制度における事前申請では、申請受付が早期に集中することで、多くの市民が制度を利用できない状況が発生していると考え、飼い主のいない猫を捕獲後に手術を実施し、その後申請を受け付ける方式を導入するなど、制度の改善についてどのように考えているのか。

答

本制度は動物愛護の趣旨にのっとり、人と動物が共存する豊かな地域社会の構築が大きな目標であり、地域で活動をしているかたがたが活用しやすい制度を目指す

して業務を継続的に見直し、改善することが必要であると考えている。

当初申請時の頭数制限や期間設定、事後申請への調査・研究なども含め、本制度がよりよいものとなるよう努めていく。その中で、まずは、ホームページなどで周知できるリアルタイムでの予算残額の可視化から始めたい。

塩崎 雄大議員



- (一般質問)
- 1 中学校部活動の地域移行について
 - 2 SNSでの市政に対する誹謗中傷について

SNS上の

誤情報への対応は？

問

選挙などの手段としてSNSが活用されるようになり、中には誤情報やい

き過ぎと感じる動画も散見される。

内容は投稿者個人の見解であり尊重するべきではあるが、内容によって本市の品位が傷つけられ、職員の労働意欲が阻害される場合もありうる。このような投稿についてどのように対応するのか。

答

市政に対する誤った情報、市民の意思形成に深刻な影響を及ぼす問題である。また、市と市民の信頼関係を損なうだけでなく、地域全体の成長を妨げる可能性があり、悪質な場合は弁護士と相談して削除依頼や法的措置を検討するなど、毅然とした態度で対応する必要がある。

ただし、市政に関する批判や意見・クレームは、政策の改善につながる重要な役割を果たすものであるため、市民が安心して意見を発信できる環境作りも重要である。

公の立場としては慎重に対応するべきであり、当事者が特定されている場合は、組織を含む当事者間で話し合うことが一つの解決策である。